



可能性は未知数！琴浦町を元気にしたい

水曜サロンでは、発言を図で整理するグラフィックファシリテーターを務める



元気な高齢者をもっと輝かせたい

琴浦熱中小学校の生徒会長と次の授業に向けた打ち合わせ

「琴浦町地域おこし協力隊」
協力隊になったきっかけは？
 地元の対馬にいる時に地域おこし協力隊の方と交流した経験があり、関連書籍も読んだので、どういう制度か知っていました。でも、自分があるとは思わなかったです。
 福岡の大学を休学中、高知県山間部で農業体験などをして3週間滞在しました。極度に電話が苦手で帰りのバス乗車券を予約できず、居残ったら主催者の方が「鳥取に遊びに行くから一緒に行こう」と。鳥取でもてなしてくれたのが、琴浦町の協力隊員でした。
 鳥取での観光や地域交流は楽しく、6日間の滞在もあっという間。結局そのときの縁がきっかけで、琴浦町の協力隊員になりました。

「琴浦町地域おこし協力隊」
現在の活動と今後の夢は？
 琴浦町で活動するまちづくり団

「琴浦町地域おこし協力隊」
協力隊になったきっかけは？
 2017年の秋、私はヒッチハイク旅の途中、たまたま琴浦町を訪ねました。そこで知り合った琴浦町協力隊の方の自宅に1週間も滞在。たくさんの方々ができ、本当に楽しい、輝いた時間でした。
 福岡に帰っても鳥取が忘れられず、その冬に大山スキー場のアルパイトで再訪。偶然にもその期間中、琴浦町で協力隊の募集がありました。任務は「元気なまちづくりコーディネーター」。秋に泊めてくれた先輩協力隊との縁もあり、おもしろそうだと思いましたが、旅先での出会いや募集のタイミング、いくつもの偶然が重なり合って、今、ここにあります。

「琴浦町地域おこし協力隊」
現在の活動と今後の夢は？
 着任して間もなく、「とっとり琴浦」をコミニティスペースにしようと、協力隊3人で企画中です。琴浦町の人々はまちづくりへの意欲が高く、私たちも多くの応援をいただいています。力を合わせて活気を起こしたいと思っています。



印刷物を主に、看板イラストなども手がける



町から依頼されているポスターなどをデザイン中。ペンタブレットを愛用

PROFILE
 グラフィックファシリテーションや里親制度、土産物開発、接客など、多方面にわたり興味が尽きない。現在、コミュニティスペースを兼ねられる一軒家の購入を検討中。
 ●活動内容／まちづくり活動の支援、町広報物制作など
 ●出身地／長崎県対馬市
 ●活動地域／琴浦町全域
 ●活動開始年月／2018年4月



浦安駅前商店街の空き店舗を、協力隊3人で「カフェほのぼの」として再生中高橋さんがカレーを提供予定

PROFILE
 飲食店店長から公務員へ転職活動の最中、飛行機に乗り損ねたのをきっかけにヒッチハイクに目覚め、日本2周目の途中で琴浦町に繋がる縁を得る。趣味はギター弾き語り。
 ●活動内容／熱中小学校事務局及び情報発信
 ●出身地／福岡県福岡市
 ●活動地域／琴浦町全域
 ●活動開始年月／2018年4月



3年目の農業は一人で任されることが増えた。
組合員を増やすのも目標の1つ



時代を読む経営で、地域の農業を守りたい

「江府町地域おこし協力隊」 協力隊になったきっかけは？

もともと、日本の文化や歴史が好きでした。鳥取に惹かれたのも、伝統や神話の薫りを感じたからだと思います。

以前は京都で松竹撮影所衣裳部の着付師を務め、その後京都、カナダの飲食業界で働いて、再び京都へ。ところが人の多さが辛く感じられ、地方の移住先を探しました。ふと一度も縁がなかった鳥取に興味が出て、たまたま訪ねたのが江府町。幾度か通って地域について調べ、住民の方々と交流し、とてもいいところだと感じました。

町役場の方にも相談し、農業法人の後継者候補として地域おこし協力隊に志願。腰掛けではなく定住するつもりでしたし、経験ゼロの農業も、物づくりが好きな自分には合うと思えました。任期満了後

は法人の幹部役員となり、農業を続けます。

現在の活動と今後の夢は？

私が所属する農事組合法人宮市は現在組合員8人ほど。高齢化が深刻です。法人の先輩方に指導を仰ぎながら、水稲約7ha、大豆約3haを育て、特別栽培にも力をいれています。大豆は特産品の味噌に加工し、昨冬は5tを製造しました。農業は楽ではありませんが、自分の努力と研鑽が結果に現れ、やりがいがあります。

協力隊の給与は最低限の生活を支えてくれますし、税金をいただくので責任を感じます。自分が担い手となって、地域の農業を守って行くモデルにしたい。経営を安定させ、集約化と世代交代を進めて、時代に合う農業法人経営をめざします。

PROFILE

経験ゼロから就農。将来的にはスマート農業導入も検討し、伝統を重んじつつ柔軟に変化を取り入れる温故知新の農業をめざす。宮市集落の役も担う期待の若手。

- 活動内容／農事組合法人宮市の後継者
- 出身地／兵庫県尼崎市
- 活動地域／江府町宮市
- 活動開始年月／2017年4月



自分の田んぼから大山が望める。神話を感じる風土、気さくな宮内の人々が移住の決め手となった。

米子市
YONAGO



高い自由度で地域づくりを楽しむ

「米子市地域おこし協力隊」

たかしげ ひろき
高重 祐樹 さん

協力隊になったきっかけは？

広島から、毎週のように大山へ通い、登っていました。積み重なるガソリン代、高速代を思うと、移住という選択肢が浮かびました。

鳥取県西部と松江あたりを候補に移住定住関係の諸機関に相談し、情報収集。いくつかの地域おこし協力隊の募集のうち、米子市の観光振興が一番おもしろそうな任務だったので申し込みました。米子は空が広く、風が通り、水平線が美しい！大山には、週2回登るようになりました。

現在の活動と今後の夢は？

米子市観光課に籍を置き、中心市街地のイベントや様々の地域活動に関わっています。昨春の「米子サクラプロジェクト」で淀江傘を使ったライティングをしたのをきっかけ

に人脈が大きく広がり、いま、米子の人たちとの交流が楽しくてしかたありません。

私の立場は観光課の業務を最優先に、空いた時間を観光振興に繋がる活動に充てて良いので、平日もまちに出やすい。給与をいただきながらこつとした自由な動き方ができるのは協力隊のありがたい面だと思いますし、地域を知って動くには有効な制度だと思います。3年の任期は活性化に取り組むには短く感じますが、単なる自分探しで終わらせず、何かを形にしたいと考えています。

任期後についてはまだ決めていませんが、米子市にとどまり、地域づくりに関わり続けたいと思っています。移住を検討される際は、自分がその地に魅力を感じ続けられるかを熟慮して選ばれたらいいと思います。

PROFILE

広島県で生まれ育ち、雑誌編集記者、フリーカメラマン、貨物船船員などを経て米子市へ。現在は登山を楽しむだけでなく、大山をテーマにしたグループ写真展にも参加している。

- 活動内容／観光振興、地域活性化
- 出身地／広島県安芸郡
- 活動地域／米子市中心市街地周辺
- 活動開始年月／2018年9月



「Yonago」カリアイ☆マチ満喫イベントで旧加茂川と淀江傘をカラーLEDでライトアップ

加茂川・中海遊覧船の運営も手伝う。観光産業の現状を分析しながら未来を考える

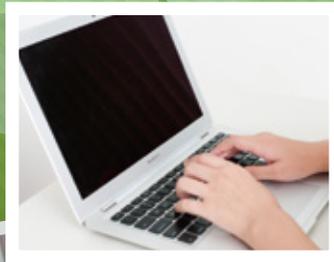


鳥取県による地域おこし協力隊 サポート体制

その 1

相談窓口の設置

県にサポートデスクを設置し、
電話やメールで協力隊や
県内市町村担当者の相談受付を
行っています。



その 2

サポート事業

地域おこし協力隊の活動に対する悩みや相談に寄り添い、
協力隊の活動の活性化及び隊員の定着率向上に向けた
事業を行っています。

(県委託事業/委託先:特定非営利活動法人 学生人材バンク)

事業内容

- 地域おこし協力隊員や県内市町村担当者の相談受付
- メール等による協力隊員への各種情報提供
- 地域おこし協力隊サポート研修の開催

その 3

研修会の開催

地域おこし協力隊及び県内市町村担当者向けに
研修会を開催しています。
地域おこし協力隊員の活動の活性化及び定住の
一助とするとともに、受け入れ自治体のサポート体制の
あり方や自治体と隊員の垣根を超えた
ネットワーク形成を目的としています。



その 4

自主起業塾開催 支援事業補助金

任期満了後も県内地域社会に根付いた
起業を志す協力隊を支援するため、
協力隊員(経験者も含む)による
自主的な起業塾の開催を
補助しています。



データで見る とっりの魅力!

子育てに優しい

出産から子育てまで、パパにもママにも優しい。

仕事と子育てを両立しやすい

● **待機児童数0名** **全国1位**
出典:平成30年 育児所等関連状況取りまとめ (厚生労働省) 平成30年現在

出産に対する不安が少ない

● **産婦人科医師数** **全国1位**
(人口10万人あたり) 平成28年現在
出典:平成28年 医師・歯科医師・薬剤師調査の概況 (厚生労働省)

● **小児科医師数** **全国1位**
(人口10万人に対して) 平成28年現在
出典:平成28年 医師・歯科医師・薬剤師調査の概況 (厚生労働省)

● **教員一人あたりの
小学校児童数** **全国4位**
平成28年現在
出典:平成28年 学校基本調査 (文部科学省)

● **教員一人あたりの
中学校児童数** **全国4位**
平成28年現在
出典:平成28年 学校基本調査 (文部科学省)

心豊かに安心して暮らせる

日々のストレスが少ないから心に余裕が持てる。

● **女性のストレスオフ** **全国1位**
都道府県
出典:メディアプラス研究所「ストレスオフ県ランキング2019」

● **通勤・通学** **全国1位**
(行動者の平均往復時間) 平成28年現在
出典:平成28年社会生活基本調査 (総務省)

● **持ち家延べ面積 (1世帯)** **全国8位**
平成25年現在
出典:平成25年住宅・土地統計調査 (総務省)

● **医療施設従事医師数** **全国6位**
(人口10万人あたり) 平成28年現在
出典:平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査の概況 (厚生労働省)

● **刑法犯認知件数の少なさ** **全国2位**
平成29年現在
出典:平成30年警察白書 (警察省)

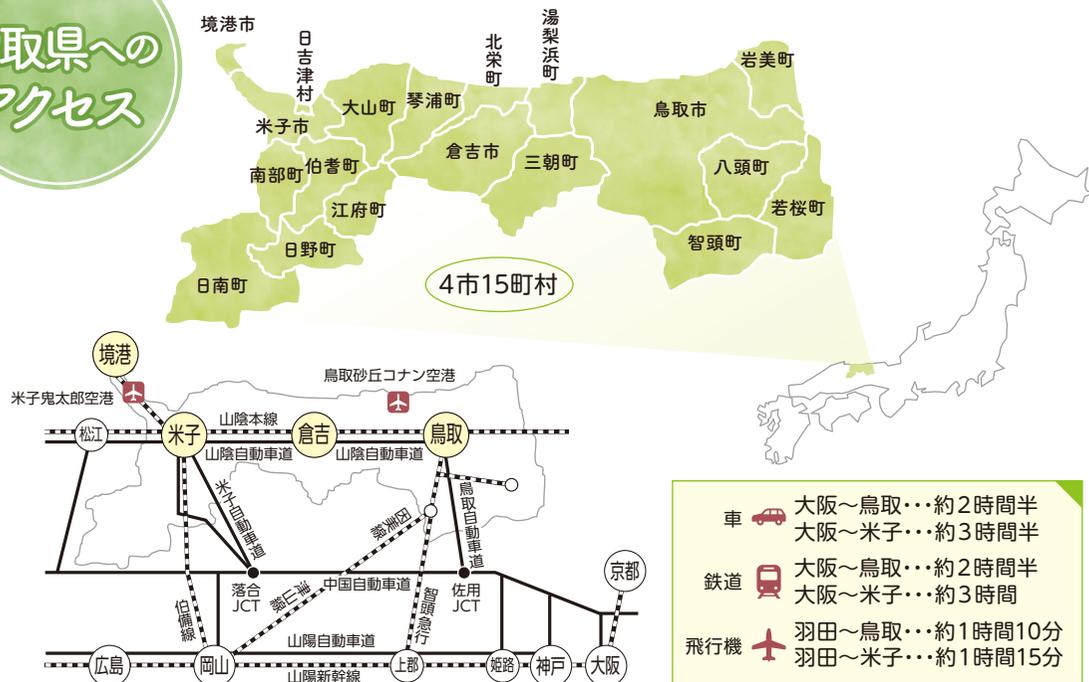
文化的に過ごせる

文化施設が多いから心が健康に。

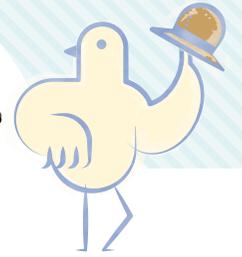
● **体育館数 (人口10万人あたり)** **全国1位**
平成23年現在
出典:平成23年社会教育調査 (文部科学省)

● **図書館数 (人口10万人あたり)** **全国4位**
平成23年現在
出典:平成23年社会教育調査 (文部科学省)

鳥取県への アクセス



鳥取県で始めてみませんか 地域おこし協力隊



鳥取県内の地域おこし協力隊活動事例

冊子で紹介している隊員のほかにも、様々な分野で協力隊が活動しています。(一例)

特産品の栽培、PR活動

市町村の魅力創出・情報発信活動

ジビエの普及推進、有害鳥獣対策活動

地域資源を活用した産業振興・販路開拓

空き家利活用、移住定住対策

鳥取県で地域おこし協力隊になるには

- 1 地域おこし協力隊は、県内自治体が募集・選考します。協力隊の募集情報を随時確認してください。活動内容や条件、処遇なども各自治体によって異なります。
- 2 募集している自治体へご応募ください。
- 3 自治体による選考(書類選考・面接など)の結果、採用が決定します。
- 4 自治体から委嘱状等の交付により「地域おこし協力隊」としての委嘱を受けます。
- 5 現住所から採用先の自治体に住民票を異動し、地域おこし協力隊として活動を開始します。

鳥取県内の地域おこし協力隊募集!!

鳥取県内の地域の維持・活性化を図る新たな担い手となっていただく方を募集しています。最新の募集状況は、下記のホームページからご確認ください。

JOINホームページ内地域おこし協力隊-募集状況を探す
<https://www.iju-join.jp/chiikiokoshi/search.html>



詳しい内容は、県内各市町村へお問い合わせください。

地域おこし協力隊についての情報入手先

地域おこし協力隊について詳しい情報はこちら▼▼▼



総務省 地域おこし協力隊Facebookページ
<https://www.facebook.com/chiikiokoshikyouryokutai/>

移住・交流推進機構(JOIN)地域おこし協力隊Webサイト
<https://www.iju-join.jp/chiikiokoshi/>

